



確認テスト

【数列】

氏名

1

第10項が -20 ，第20項が -50 である等差数列 $\{a_n\}$ がある。

- (1) 第16項を求めよ。 $-$ アイ
- (2) 第何項が初めて負となるか。 第 ウ 項
- (3) -110 は第何項か。 第 エオ 項
- (4) 第何項が初めて -500 より小さくなるか。 第 カキク 項

2

(1)(2)の等比数列で、指定されたものを求めよ。各項は実数とする。

(1) 第2項が6, 第2項から第4項までの和が42のとき, 初項 (>0) と公比

初項 , 公比

(2) 初項から第10項までの和が2, 第20項までの和が8のとき, 第30項までの和

(3) 数列 $x, 12, y$ が等比数列で, 数列 $68, y, x$ が等差数列となる x, y の値を求めよ。

ただし, $0 < x < y$ とする。 $x =$, $y =$

3

次の和を求めよ。

(1) $\sum_{k=1}^n (9k^2 - 4k + 1) = \frac{\text{ア}}{\text{イ}} n(\text{ウ}n + \text{エ})(\text{オ}n + \text{カ})$

(2) $\sum_{k=1}^n 2 \cdot 3^{k-1} = \text{キ}^n - \text{ク}$

(3) 数列 $1, 1+2, 1+2+4, 1+2+4+8, \dots$ の初項から第 n 項までの和を求めよ。

$$\text{ケ}^{n+1} - n - \text{コ}$$

(4) 数列 $\frac{1}{2 \cdot 5}, \frac{1}{5 \cdot 8}, \frac{1}{8 \cdot 11}, \frac{1}{11 \cdot 14}, \frac{1}{14 \cdot 17}, \dots$ の初項から第 n 項までの

和を求めよ。

$$\frac{\text{サ}}{\text{シ}n + \text{ス}}$$

4

次の条件によって定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $a_1=1, a_{n+1}=a_n+2n-3$ $a_n=n^2-\boxed{\text{ア}}n+\boxed{\text{イ}}$

(2) $a_1=6, a_{n+1}=4a_n-9$ $a_n=\boxed{\text{ウ}}(\boxed{\text{エ}}^{n-1}+\boxed{\text{オ}})$

(3) $a_1=10, a_{n+1}=2a_n+2^{n+2}$ $a_n=\boxed{\text{カ}}^n(\boxed{\text{キ}}n+\boxed{\text{ク}})$

(4) $a_1=1, a_{n+1}=\frac{a_n}{2a_n+3}$ $a_n=\frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}} \cdot \boxed{\text{サ}}^{n-1}-\boxed{\text{シ}}}$

5

すべての自然数 n に対して次の等式が成り立つことを、数学的帰納法によって証明せよ。

$$1 \cdot 3 + 2 \cdot 4 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(n+2) = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+7)$$

この等式を (A) とする。

[1] $n = \boxed{\text{ア}}$ のとき

(左辺) = (右辺) = $\boxed{\text{イ}}$ より, (A) は成り立つ。

[2] $n = k$ のとき (A) が成り立つと仮定すると

$$1 \cdot 3 + 2 \cdot 4 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(k+2) = \frac{1}{6}k(k + \boxed{\text{ウ}})(\boxed{\text{エ}}k + \boxed{\text{オ}}) \quad \cdots \text{①}$$

$n = k + \boxed{\text{カ}}$ のとき

$$\begin{aligned} & 1 \cdot 3 + 2 \cdot 4 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(k+2) + (k + \boxed{\text{キ}})(k + \boxed{\text{ク}}) \\ &= \frac{1}{6}(k + \boxed{\text{ケ}})(k + \boxed{\text{コ}})(\boxed{\text{サ}}k + \boxed{\text{シ}}) \end{aligned}$$

を示せばよい。

この左辺を L , 右辺を R とおく。

$$\begin{aligned} L &= \frac{1}{6}k(k + \boxed{\text{ス}})(\boxed{\text{セ}}k + \boxed{\text{ソ}}) + (k + \boxed{\text{タ}})(k + \boxed{\text{チ}}) \quad (\text{①より}) \\ &= \frac{1}{6}(k + \boxed{\text{ツ}})\{k(\boxed{\text{テ}}k + \boxed{\text{ト}}) + \boxed{\text{ナ}}(k + \boxed{\text{ニ}})\} \\ &= \frac{1}{6}(k + \boxed{\text{ケ}})(k + \boxed{\text{コ}})(\boxed{\text{サ}}k + \boxed{\text{シ}}) = R \end{aligned}$$

よって, $n = k + \boxed{\text{カ}}$ のときにも (A) は成り立つ。

[1], [2] から, すべての自然数 n について等式 (A) は成り立つ。

